



3 月号 2021-2022
No. 537

西条

第 61 代会長スローガン 「 伝承 そして新たなる時代へ 」

キーワード 「 挑戦 」



未来への提言

■ クラブ結成 60 周年メインテーマ ■



ライオンズクラブ国際協会 336-A 地区
2R4Z 西条ライオンズクラブ 広報誌

2021-2022 ライオンズクラブ国際協会会長

ダグラス M・アレキサンダー

テーマ 「 We Serve (我々は奉仕する)」

メッセージ 「 心からの奉仕を 」 *Service from the Heart*



2021-2022 ライオンズクラブ国際協会 336-A地区ガバナー

蔵本守雄

スローガン 「 命燃やして恋せよライオンズに 」

キーワード 「 Overcome 」



2021-2022 ライオンズクラブ第 61 代会長

曾我部克正

結成60周年記念大会 2022年4月3日(日)

大会テーマ 「 未来への提言 」

記念ゴルフ大会 2022年3月27日(日)



■ 4ZC活動だより ~各種会議出席報告~

2R-4ZC 高橋 学

第3回キャビネット会議



開催 2022年2月6日(日)
会場 セントラルホテル鴨島

新型コロナウイルス感染状況の中、次期キャビネット予定である徳島で開催されると知りどのような会場か心配しました。事前に感染予防対策状況を次期キャビネットに聴取し、準備のご苦労を勸奨し参加することにいたしました。大変良くできた飛沫防止のアクリル板を設置しておりました。

第3回 2リジョン会議



開催 2022年2月16日(水)
会場 ZOOM会議(クラブ事務局)

2月5日(ZOOM開催)2Rアワード予備選考会への協力御礼、RC選考アワード結果説明等が行われました。ライオンズクラブ活動や打ち合わせ等、今後益々社会活動においてZOOM会議を採り入れていく方針であることが関野地区名誉顧問よりありました。

第3回ゾーンレベル会員委員会並びに地区ガバナー諮問委員会



開催 2022年2月18日(金)
会場 ZOOM会議(クラブ事務局)

眞鍋 GAT 地区委員によるゾーンレベル会員委員会が開かれ指導力育成に対する各クラブの意見や取組について活発な意見交換がありました。続いて第3回諮問委員会に移り「4Z合同アクティビティ」について話し合いが行われました。遍路道清掃活動を2022年5月8日(日)に実施する運びとなります。ご協力をお願いします。

石油ショック以来、低成長減速経済の時代とか、一方私共医師の環境は10年1日の如きである。駆け出しの頃は、手術の例数を誇り、赴任すれば外来や入院の数が気になり、医長などの管理職になれば赤字にびくびくする。追われるような毎日である。開業しても、患者の対応に外出も睡眠もままならず、まったくの不自由業である。我々ももう少し余裕のある時間が欲しい。

最近の医師税制の問題でも、「われわれには恩給も無く老後の補償が無い」とか「家族全員の労働だ」とか力説しても、どの中小企業も同じ事。まして「医は仁術」などは我々医師も思わない。そこで、この問題と引き換えに保険医の停年制や年金問題、相続税等、長期の展望も考えてみてもよいのではないか。

保険医としては、60才位で停年にして、後は、自由診察のみとする。停年後は医師を止めてエンジョイするもよし、保健所や福祉機関に奉仕するもよしとする。国は長年月の保険医の労苦に対し充分な年金や、相続税の免除をもって酬ゆるのである。

医師一人の良心的なまた体力的な能力は限られている。深い心の傷痕となる医療ミスも、時間的なゆとり、つまりは精神的な余裕の上に防がれると思う。

- ・ 往く道の 遠く細きに 秋陽落つ
- ・ 病む夜は 落ち葉しきりと舞う夢も

先日数年ぶりに、松山へ出て、陸軍幼年学校の会に出席した。健康が回復したら是非出たいと思っていたからである。私には事志と異なり挫折した過去が二回ある。終戦により軍人への道が閉ざされた事と、肝炎のため外科医の道を変更した事である。この両者に共通するのは常に死を覚悟した時ということであった。幼年学校の会で「あれから33回忌だね」などという者もあった。

「武士道とは死ぬ事とみつけたり」で代表される葉隠れ論語の精神で教育され、又身近に特攻隊を送り迎えた頃は死も一つの目標で、あまり悲壮な念もなかったように思う。五年前予期せざる病魔に、経過が悪く大学病院に入院した頃は、秋の落日のように慌ただしい人生の終わりを念じたり、又熱の上った後は落葉の里に停む夢があった。生と死の断層を思い死に対する恐怖があった。ライフワークも無く、診療に社会生活に振り廻された日々を勿体ないと思った。

幸いにして段々健康も回復し、私事乍ら娘も岡山大学医学部に進み、気持ちの上でも大分明るく思う昨今。これからの再起の道を思う時、少なくとも、物質的、経済的な問題で時間を失うよりは、精神的知的な生産の増加に時間をさきたいと思っている。

幼年学校の時と同じく今も又毎日が、おまけの人生と感謝している。

[ゆずりは] に寄せて

篠原君を知ったのはもう30年も前になる。腕に自信のある若い青年外科部長として西条に赴任してこられた時以来であるが、その頃の君はまさに猛医ともいえる存在であった。……今後益々すぐれた企画力と実行力を持ったリーダーとして、しよく望されることであろうがそれと共に、ようやく円熟の境地に入ろうとして、私のように老化することなく、いよいよその感性に磨きをかけて、詩に、随筆にそして絵画に私達をなぐさめてくれる存在であってほしいと願心

最後に、私の好きな川柳 “ 満点の星に明日ありねるとしよう ”
を贈って、拙いあとがきであるが許していただこう。

西条LCチャーターメンバー第8代会長 加藤 敬

[ゆずりは] ～ あとがきより抜粋 ～

加藤先生に題字をお願いし、何か書いて下さいと申し上げたところ、“じゃあ、あとがきでも……”といわれたのでそのつもりで編集を進めてきた。先生から頂いた文から、まさに私の意図した所をずばっと書いて頂いた。先輩の温かい気持ちがジーンときた。さて、最近では時間にせかされた毎日、会議などに追われている。多くの先輩や知人を得た。まあ多くの思い出を得た。代わりに？経済と時間の点では大いに貧乏しているなあとしみじみ思う。

子どもの頃から、死んだ父親によく言われた。“どうせやるなら気持ちよくやれ”と。努めてその気持ちで毎日を過ごしてきた。

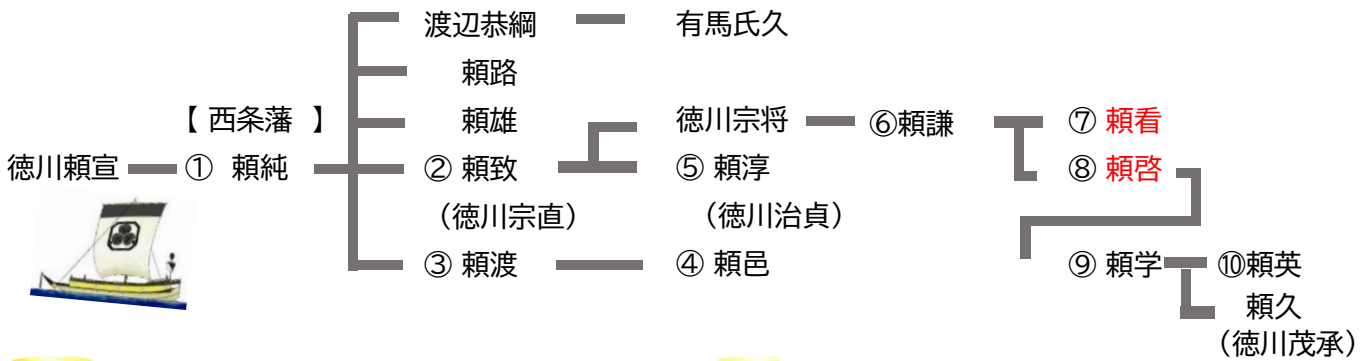
多くの方々の善意に支えられて気持ちよく働けた事を心から感謝している。

篠原秀幸

シリーズ
伊予西條遺産

第七代伊予西条藩主 松平頼看(よりみ)
在任期間 (1795年～1797年)

松平頼看(よりみ)は、第6代頼謙(よりかた)の長男。寛政7年(1795年)8月に頼謙の後23歳で、西条松平氏第7代藩主となる。寛政9年1月父頼謙より先に死去。享年25才であった。18か月の在任であったが、実質政治に携わったのは、病身であったため、4か月ほどである。藩士「愛久沢直成」と「江川忠隆」が記した『彫龍録上下』には、頼看が賢君であったことを例に挙げて、了簡書(今の勤務評定)をいろは順に整理し、藩の家来の人選を円滑に進める工夫をした旨記されている。



第八代伊予西条藩主 松平頼啓(よりゆき)
在任期間 (1797年～1832年)

参考資料：
西条市誌(西条市)
西条人物列伝(西條郷土史研究会)

松平頼啓(よりゆき)は第6代頼謙(よりかた)の三男。頼看(よりみ)早世の後、寛政11年(1799年)16才で、第8代藩主となる。

頼啓(よりゆき)は、学問を好み書画に親しんだ。文化2年(1805年)に始めて西条北堀端(陣屋の北)に、藩校『擇善堂』(学問所)を創設し、藩士の教育を奨励した。教官には「三品容斎」、「日野暖太郎」などがあたり、多くの人材を輩出している。

頼啓(よりゆき)直筆の書である『擇善堂』は、後身の西条市立西条小学校に西条市有形文化財として保存されており、彼の蔵書は、伊曾乃文庫に所蔵されている。また、文化5年(1808年)には、伊能忠敬ら一行が西条を訪れ、全国沿岸調査の測量に積極的に協力している。



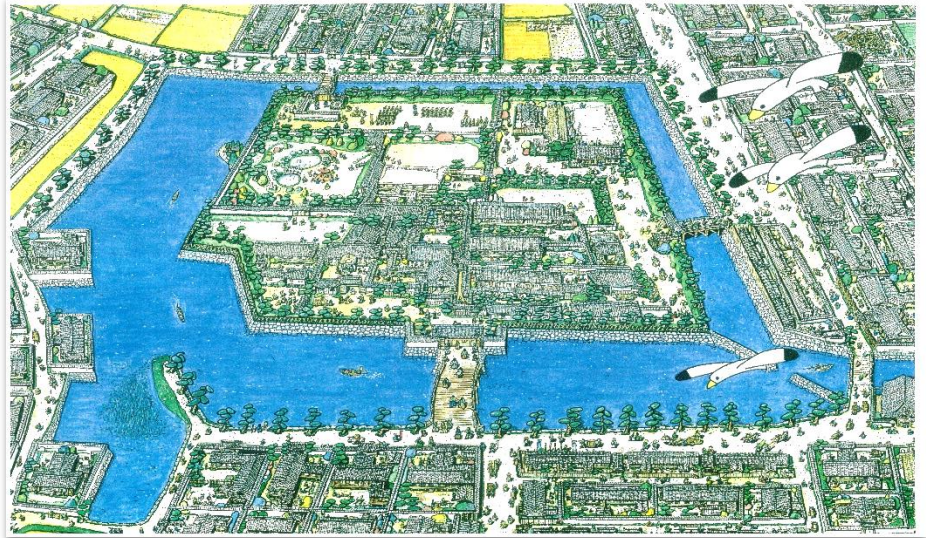
『擇善堂』の額(西条小学校校長室に現存)



『擇善堂』跡(四軒町郵便局前)



万条先生と門下生一同



～ 西条陣屋に現存する大手門の建築について ～

西条陣屋の大手門は、建築様式から江戸後期から末期の建物として特徴づけられる。

木鼻（きばな）・懸魚（けぎょ）・大瓶束（たいへいつか）等、当時の雛形形式が使われている（専門家談）。また、これを裏付けるものとして解体工事で、大棟の鬼瓦に「泉州谷川 瓦屋伊兵衛」の「へら書き」が発見された。瓦師のサインである。泉州谷川は現在の大阪府泉南郡岬町多奈川であり、フェリー乗り場として賑わう深日港の近くにある。当時の西条藩の大きな建物の瓦類は、紀州に接するこの谷川の窯元から入っていた。

一方、松平家藩主の菩提寺である妙昌寺の改築時も鬼瓦に同一人物「伊兵衛」の署名があり、傍らに「寛政2年(1790年)10月」の日付が発見されるとともに、本堂の棟札より、寛政5年(1793年)4月、竹内立左衛門の奉行で落成したことが分かった。

陣屋の大手門は、地元武士の逸話を記録した文献によると、もともと二間幅の引き戸と三尺幅のくぐり戸があった。大雨や高潮の時濠の水があふれて引き戸が明かなくて難渋したとの記録があり、竹内立左衛門は、今ある風格のある開き戸の薬医門※に改築した。その時の引き戸は、1835年に9代藩主頼学公が西條藩へお国入りした際、北御門と西御門も開き戸に変わったと記されている。

※薬医門：本柱の広報に控え柱2本を建て、切妻屋根をかけた門

出典：西條藩見聞録 「池畔の柳影」塩出光雅

西條藩陣屋 大手門(西条高校正門)



松平家の菩提寺である妙昌寺





西条ライオンズクラブ 会員募集中!

We Serve

◎ライオンズクラブとは

世界最大の社会奉仕団体のことです。世界で約 200 以上の国または領域にあり 49,000 を超えるクラブが存在し、140 万人以上の会員がいます。あなたも世界の一員になりませんか。

◎西条ライオンズクラブは

国内で 334 番目、愛媛県下では 9 番目のクラブとして結成されました。「We Serve～我々は奉仕する～」を合言葉におなじ志をもつ仲間同士が集まって奉仕活動を行っています。人の為に、社会の為に、一人ではできないことを、出会いを通して集まった会員が力を合わせて、それぞれの地域において社会奉仕に貢献しているという団体です。



緊急避難指定場所(愛媛県立西条高等学校)へ手押しポンプを設置。緊急時に限らず、日頃から利用されることで、いざという時に安全に使用することができます。



わたしの好きなもの

No. 37 伊藤正己

- 好きな食べもの
自分で釣った魚の料理
- 好きな車
3代目クラウン 2ドア ハードトップ
- 好きな映画
チャンプ(1979年)
ジョンヴォイト・フェイダイナウェイ
- 好きな芸能人
本間千代子
- 今、はまっていること
子猫(アメリカンショートヘア)生後3か月
とたわむれること



編集後記



いよいよ、来月3日、我がクラブ結成60周年記念式典が開催されます。しかしながらいまだコロナ感染が収まる気配がありません。昨年4月に開催する予定を1年も延期し、迎える4月3日、無事に行えることを願ってやみません。

MC・地区誌編集委員 小野雅志

発行者 会長 曾我部克正
幹事 植木光夫
[MC・地区誌編集委員会]
委員長/副委員長 高田潤一/二瓶大介
編集委員 越智英明・村上公明・寺川治美
盛實正人・小野雅志
例会日 毎月 第1・第3火曜日(12:30~13:30)
例会場 西条商工会館
発行 西条ライオンズクラブ事務局
印刷 プリントワールド ONO

西条ライオンズクラブ

〒793-0027 愛媛県西条市朔日市779-8
西条商工会館1F
TEL(0897)56-3980
FAX(0897)56-9251
E-mail saijo-lc@abeam.ocn.ne.jp
ホームページ http://saijo-lions.jp
facebook http://facebook.com/saijo.lions/